

平成 26 年度 2 月補正予算

全 会 計

2, 672, 149 千円
 (債務負担行為 4, 000 千円)
 (繰越明許費 33, 638, 000 千円)

一 般 会 計

(歳 出)

3, 999, 335 千円
 (繰越明許費 32, 785, 000 千円)

○は現計予算 ●は債務負担行為

◆ 国の地域住民生活等緊急支援のための交付金の活用 【事業費 243, 850 千円】

- まち・ひと・しごと創生関連経費 5,000 千円
 ・まち・ひと・しごと創生に係る計画策定のための調査 5,000 千円
- 世界文化遺産登録関係事業費 238,850 千円
 ・収塚古墳周辺の広場整備や大仙公園入口の改良工事など 133,900 千円
 ・JR百舌鳥駅南側歩道橋の耐震化・美装化 58,100 千円
 ・歩行者・自転車動線の整備 24,200 千円
 ・解説サインの設置 17,700 千円
 ・世界遺産登録気運の醸成に向けた取組等を推進 4,950 千円

◆ 国の緊急経済対策の活用 【事業費 1, 420, 600 千円】

- 中学校普通教室への空調整備事業 1,125,600 千円
 ・中学校 1, 2 年生普通教室の空調整備工事
- 橋りょう耐震強化事業 250,000 千円
 ・緊急交通路に架かる大浜高架橋の耐震化工事
- 生活保護適正化 45,000 千円
 ・要保護向け不動産担保型生活資金貸付の原資を負担

◆ その他

【事業費 2, 334, 885 千円】

○各種基金への積立て		1,748,400 千円
・ 公共施設等特別整備基金	1,209,600 千円	
・ 区民まちづくり基金	280,000 千円	
・ 大規模災害被災地等支援基金	125,000 千円	
・ 文化振興基金	44,400 千円	
・ スポーツ振興基金	40,000 千円	
・ 世界文化遺産登録推進基金	31,000 千円	
・ 子ども教育ゆめ基金	14,000 千円	
・ 土地開発基金	4,400 千円	
○ 特別会計等への繰出金		2,198,918 千円
・ 公債管理特別会計への繰出	2,154,400 千円	
・ 介護保険事業特別会計への繰出	43,418 千円	
・ 堺市水道事業会計への繰出	1,100 千円	
○ 決算見込み等に伴う補正		△1,612,433 千円
・ 還付金	582,241 千円	
・ 障害児措置給付など扶助費の所要増	349,377 千円	
・ 退職者見込数の増加などによる人件費の所要増	530,477 千円	
・ 新病院整備事業貸付金の年度間調整	3,772,600 千円	
・ 工事の落札減や事業進捗による不用額に伴う減額など	△6,958,373 千円	
・ 光熱水費など需用費の所要増ほか	111,245 千円	

【繰越明許費】

32,785,000 千円

◇ 国の補正予算を活用した事業や工事進捗が遅延している事業など、年度内の事業完了が困難なものの繰越明許費を追加補正	
・ 国の補正予算を活用して実施する事業に伴うもの	2,369,300 千円
・ 新病院整備事業の貸付金	19,867,000 千円
・ その他工事進捗の遅延によるものなど	10,548,700 千円

(歳入)	<u>3,999,335千円</u>
○ 地方交付税	954,685千円
○ 分担金及び負担金	29,000千円
○ 使用料及び手数料	△140,000千円
○ 国庫支出金	△396,745千円
・ 地域活性化・効果実感臨時交付金	400,031千円
・ 国の緊急経済対策	715,750千円
（うち地域住民生活等緊急支援のための交付金[地方創生先行型]	181,000千円)
・ 工事の落札減や事業進捗による不用額に伴う減額など	△1,512,526千円
○ 府支出金	37,214千円
○ 財産収入	△2,342,700千円
○ 寄附金	115,000千円
○ 諸収入	△2,147,919千円
○ 市債	7,890,800千円
・ 臨時財政対策債	5,363,600千円
・ 新病院建設事業債	3,772,600千円
・ 工事の落札減や事業進捗による不用額に伴う減額など	△1,245,400千円

特 別 会 計

◇ 国民健康保険事業特別会計

(歳 出)

0千円

(債務負担行為 4,000千円)

○ 一般被保険者療養給付費の増額など決算見込みに伴う所要額を補正 0千円

- ・ 一般被保険者療養給付費 646,785千円
- ・ 還付金 6,000千円
- ・ 退職被保険者療養給付費 △341,910千円
- ・ 一般被保険者高額療養費 △310,875千円

● 国民健康保険診療報酬明細書点検業務 (限度額の変更:4,000千円)

(補正前4,000千円→補正後8,000千円)

【債務負担行為の期間：平成26年度～平成27年度】

- ・ 委託料の増額に伴う所要額を補正

◇ 介護保険事業特別会計

(歳 出)

269,149千円

○ 介護給付費の増額など決算見込みに伴う所要額を補正 269,149千円

(歳 入)

269,149千円

- 国庫支出金 61,811千円
- 府支出金 35,339千円
- 繰入金 43,418千円
- 保険料 56,951千円
- その他(支払基金交付金) 71,630千円

◇ 公債管理特別会計

(歳 出) 578,800 千円

- 減債基金への積立金の増額など決算見込みに伴う所要額を補正

578,800 千円

(歳 入) 578,800 千円

- 財産収入 △9,000 千円

- 繰入金 654,400 千円

- 市債 △66,600 千円

◇ 公共用地先行取得事業特別会計

(歳 出) △1,369,100 千円

(繰越明許費 853,000千円)

- 事業進捗による不用額などを補正

△1,369,100 千円

- ◆ 年度内の事業完了が困難なものの繰越明許費を補正

(繰越明許費 853,000 千円)

(歳 入) △1,369,100 千円

- 市債 △1,369,100 千円

企業会計

◇ 水道事業会計

(支 出) △771,400 千円

○ 建設改良費の減額など決算見込みに伴う所要額を補正 △771,400 千円

(収 入) △318,850 千円

○ 水道事業収益 110,500 千円

○ 資本的収入 △429,350 千円

◇ 下水道事業会計

(支 出) △34,635 千円

○ 営業費用の減額など決算見込みに伴う所要額を補正 △34,635 千円

(収 入) 84,770 千円

○ 下水道事業収益 82,770 千円

○ 資本的収入 2,000 千円